

【音楽・小1・「かしからようすをおもいうかべよう（はる なつ あき ふゆ）」①】

育成を目指す資質・能力

（学びに向かう力・人間性等）歌詞の表す情景や気持ちと曲想との関わりに興味・関心を持ち、曲想に合う強弱や速度を工夫して歌う学習に楽しんで取り組もうとしている。

ICT活用のポイント

歌い方をどのように工夫するかデジタル教科書に書き込み、電子黒板で視覚的共有を図りながら比較・検討する授業

【つかむ】

縦書きの歌詞を読み、歌い方の工夫について学習の見通しを持つ

かしにあった「うたいかた」をかんがえよう

【追求する】

歌い方を工夫したい言葉を探し、どのように表現するか考え、共有する。

【まとめる】

歌詞の表す様子について「思いをもって歌うこと」を通して工夫して歌う学習の面白さを感じ取る。

事例の概要

- 児童用デジタル教科書を活用し、縦書きの歌詞の工夫して歌いたい箇所に自分の思いを書き込み、写真で撮影する。
- 学習支援ソフトを通して提出し、全体で共有しながら「思いをもって歌うこと」の面白さに気付く。

【事例におけるICT活用の場面①】

- 児童用デジタル教科書を活用し、各自で縦書きの歌詞の工夫したい箇所に線を引き、どのように歌いたいかわきの考えを書き込む。

【事例におけるICT活用の場面②】

- 電子黒板にそれぞれの思いや考えを表示し、全体で共有しながら発表し合い、共通点や相違点を比較する。

【音楽・小1・「かしからようすをおもいうかべよう（はる なつ あき ふゆ）」②】

【事例におけるICT活用の場面①】



児童用デジタル教科書を活用し、縦書きの歌詞の工夫して歌いたい箇所
所に自分の思いを書き込み、写真で提出した。歌詞の内容からイメージ
をふくらませ、自由な発想で歌い方を工夫したい部分に線を引き、自分の
思いを横に書き込んでいた。

児童の学習活動の様子では、各節の歌詞から歌の気分を捉え、歌詞
や音楽全体の雰囲気から感じ取ったことを複数書き込んでおり、簡単に
書き直しながら短時間に自分の考えを記述することができていた。

デジタル教科書に記述することで、紙に書いたり消したりするよりも短時
間にたくさん表現することができ、考える時間を確保することができる。

【事例におけるICT活用の場面②】



個々の考えを学習支援ソフトで教員に送り、
電子黒板にそれぞれの思いや考えを表示して全
体で共有した。互いに発表し合い、共通点や相
違点を比較したが、わかりやすく視覚化するこ
うできたため、話し合いが活発になっていた。

【活用したソフトや機能】

- ・デジタル教科書
- ・学習支援ソフト
- ・電子黒板

自分の字で書いたものを見せながら、根拠を基に自分の思いを伝え合う
ことで、工夫して歌う面白さや楽しさ、考えの相違に気付くことができる。